

## 平成29年度 第1回 北杜市立学校給食調理場運営委員会議事録

開催日時 平成29年6月8日(木) 15時30分～

開催場所 北杜市立北杜南学校給食センター2階 研修室

出席者

横森 勝 委員 湊 昭子 委員 高橋 達郎 委員  
塚田 いずみ 委員 福井 令子 委員 井出 良司 委員

(事務局) 北杜市教育委員会教育長 堀内 正基  
北杜市教育委員会学校給食課長 溝口 健一  
北杜北学校給食センター 嘱託職員 三井 健五  
北杜市教育委員会学校給食課収納担当リーダー 小泉 真喜子  
北杜市教育委員会学校給食課給食担当リーダー 上野 美和

欠席者 坂本まゆみ 委員

委嘱状交付

- 1 開会のことば
- 2 教育長あいさつ
- 3 学校給食調理場運営委員会委員及び事務局の自己紹介
- 4 役員選出 委員長 横森 勝 委員 副委員長 福井 令子 委員  
議長 横森 勝 委員長

会議録署名委員の決定 湊 昭子 委員 塚田いずみ 委員

公開・非公開の別 公開

傍聴人 定員 5名 傍聴人員 0名

## 5 議事

学校給食調理場条例施行規則第7条の規定により、委員長横森 勝氏が議長となり、議事進行を行う。

### 議 題

- (1) 平成29年度学校給食調理場の運営について
  - ① 平成29年度学校給食年間事業計画
  - ② 平成29年度北杜市立学校給食調理場の状況
  - ③ 平成29年度における北杜市内学校給食費の取り扱い
  - ④ 平成29年度予算学校給食費 歳入歳出対照表
  - ⑤ 平成29年度学校給食賄材料費
  - ⑥ 学校給食に係る地産地消の取組み
  - ⑦ 北杜市学校給食における食物アレルギー対応
  - ⑧ 学校給食の放射線検査
- (2) 平成29年度学校給食費について
- (3) 今後の学校給食センターの統合について
- (4) その他

(議事)

議 長 | せっかくお集まりいただいているので、意見を出していただきたいと  
思います。それでは、議事に入りますが、(1) 平成29年度学校給食調理場の運営  
について ①から⑤番まで、事務局をお願いします。

事務局 | 資料の①から⑤を説明する。

議 長 | ①から⑤番までまとめて説明をいただきましたが、1案件ごとに質問をいた  
だきたいとします。①の平成29年度学校給食年間事業計画について、いか  
がでしょうか。質問やご意見がありましたらお願いします。

委 員 | 給食食材検査関係で、4月と8月は検査がないようだが、どうしてないのか。

事務局 | 本年度からは検査の事前の研修会を受けた後から開催するというので、県  
より連絡があり、研修を受けた後の5月から検査を開始するというので5月  
からとなります。8月は夏休み期間中で給食の回数が少ないということで実施

していません。

委員 8月は給食回数が殆どないということですが、8月20日過ぎ位からは給食開始になるので検査をしてもよいのではないかと。4月の研修会はいつだったのか？

事務局 4月の下旬にありましたがそれを受けてからということで、5月からという説明がありました。

委員 研修を受けるということですが、検査の内容が今までと違うということですか。

事務局 内容は同じですが、今までは、県の技師が全て検査をしてくれていたが、今は職員が食材を持って行って、機械へ入れて、測定をして、入力作業をしたりする流れがありまして、一度研修を受けないと作業の流れが分からないので難しい、担当者も変わるので一度研修を受けてからということになります。

委員 毎回、食材を持って、検査へ行っているのですか。

事務局 毎回、事務局で行っております。

毎年8月は行っていません、学校給食は1週間位しかないもので、その期間の食材を特定するのも難しい、給食提供前に検査食材の選定を行う必要がある、山梨県下小中学校が一斉にその期間に検査を実施することになるので不可能である。機械は3台しかない、1検体30分位かかる。全部で2時間位は時間がかかるので、一週間の間には対応しきれないので行っていません。

委員 検査は毎日行っているわけではないのですか。

事務局 月1回です。日程が決められているので、割り振られた日に行くようになっているので、8月は行っていません。

委員 具体的にどのような食材を選んでいるのですか。

事務局 地産地消で使っている食材だったり、業者から仕入れたものになったりしま

す。ミキサーで砕いて、700～800グラム加工したものを持って行きます。その日最初の検査だと、水の測定もします。今までは県の専門家が行っていたが、今はいません。保育園だと保育園の保育士が検査もします。食材の選定は、施設の栄養士さんたちが選定しています。

委員 15ページに検査対象の食材は、産地は17都県に限るとなっている。当初は特に産地の指定はなかったが、2年前位から指定されるようになった。あらかじめ納品される食材を栄養士が調べ、1週間位前に納品してもらい、測定し、OKであれば給食に使用しています。1ヶ月1品目検査をしています。

議長 よろしいでしょうか。他に何かありますか。

委員 関係者打合せとはどんな方ですか。

事務局 事務局・地元農家さん・農協さんと打合せを行っております。

議長 なければ、4ページの②平成29年度北杜市立学校給食調理場の状況に進みたいと思います。そちらについては、いかがでしょうか。

はい、では③平成29年度における北杜市内学校給食費の取り扱いについては、いかがでしょうか。

議長 では、補助額は、地産地消と子育て支援補助があるようだが、分かれている意味はなにかあるのでしょうか。

事務局 地産地消は、指定の野菜を使った場合に補助が出ます。地元の野菜を使うのに使用するための補助です。

議長 そのお金は地産地消に回っているということでしょうか。

事務局 そうです。

議長 子育て支援補助は単純に、子育てを応援する（安くする）ということですね。

事務局 そうです。

議長 他に皆さんからいかがでしょうか。なければ、予算についてはよろしいでしょ

うか。では、次に④平成29年度予算 学校給食費歳入歳出対照表については、いかがでしょうか。

委員 1食当たり経費666円となっているが、賄材料費が入った金額ですか。別ですか。

事務局 材料費も全部入っています。歳出合計を、全食数の回数で割った数字になります。

委員 小中同じですか。

事務局 そうです。

議長 何と何を割るのですか。

事務局 歳出合計を食数（1年間で食べる食数）が685200食ですのでその数字で割るとその数字になります。

委員 子育て支援と、地産地消の補助でこの料金で給食を賄わせてもらっているということですか。

委員 小中学校違いますが、保護者から240円徴収し、補助金を足して275.81円。後の残りは諸経費を含めて1食あたり666円になるので、残りは市の財政でやってくださっていると考えてよいでしょうか。

事務局 人件費等もろもろ含めると、1食そのくらいかかっているということです。

議長 では、補助が大きいということですね。では、次に7ページ、8ページ⑤学校給食賄材料費（子育て支援）、（地産地消）については、いかがでしょうか。

委員 ここで言っていないか分かりませんが、学校現場から、北・南センターで献立が違うのは何故かという声が出ています。こっちのセンターはおいしい、あっちはおいしくないという話も出ています。何故、北杜市内の学校で違う献立なのか、おいしいところにあわせて献立を作ったら良いのではないか、という話があり聞いてくるということになり今お聞きしています。

議長 給食センターごとに献立が違うということですね。

委員 施設によって、栄養士も違う、施設の能力も違う。単独に近い小さい規模のセンターであれば、ぎりぎりまで作って提供できたり、食数が多いところは配送の時間に間に合わせたり、センターの規模によっても違いは生じてくる。メニューは栄養士の裁量に関わる場所がある。

委員 そういう理由があるのですね。作れる許容範囲によって作れるものも変わってくるということですね。

委員 それもあります。

事務局 先生たちが一番苦労しているところです。作りたいものもあるが、施設によっては作れない、配送時間に間に合わせないといけない。かといって調理員さんが早く出てくるというわけにはいかない。

委員 納得しましたので、学校にはそういう説明をしておきます。

議長 そういう話や意見が割りと出ているのですか。

委員 保護者との交流が結構あるので理由が分かれば、説明や話しをしたり出来ます。

委員 配送時間が係るから作るものが変わるということは確認をしておかないと、今後施設の統合もありますし、遠距離になるから食べられるものが変わってくるということですが、食缶などで、冷めない工夫をされていると思います。施設の能力によって若干作れるものが変わったり、栄養士さんが食材費の中から、栄養バランスを考えながらそれぞれ工夫をしていると思います。給食センターごとに変わるというのはその理由だと思うが、先ほどの説明で正しいのか。

事務局 そればかりではないです。食缶はある程度冷めないものを使ったりしているが、先ほど栄養士さんが言ったように、単独校だとギリギリまで調理して提供

できる部分とセンターとは明らかに状況が違います。

委員 作る時間帯は、施設の能力、小規模の施設は作る能力がない中で時間がかかって作り、ギリギリ時間帯に間に合わせるといったレベルではないのですか。

委員 武川給食センターから北へ異動したのですが、武川は12時までは調理できますが、北センターは10時過ぎ頃までしか作れない、調理時間に制限があるのは事実です。その中で出来ること、子供たちにとって良いものを選んで作っています。食材も選んでいます。

委員 出来る限り子供たちにおいしい給食を作っているようですが、栄養士さんで共有して、共通したメニューをやっていくことはないのでしょうか。

委員 情報交換は折に触れて実施しています。

委員 給食の残食が多かった時には、どうして多かったのかというような話はしないのですか。

委員 センターの中で残った理由、組み合わせが悪かったのか等の打合せを栄養士と調理員で、日々行っています。

委員 アンケートを取ったりするようなことはないのですか。うちの娘は、今日の給食のニンジンが硬かった、キウイが投げたら怪我をするようなものだったとか、何かは凍っていたとか色々言うときがあります。多分、子供たちが色々な意見を持っていると思うので、声が届いていないと思います。現場の音が分かれば、改善したりできるのではないのでしょうか。

委員 子供たちの食べる様子を学校を見て回ったりはしているのですが、声が届いていない部分もあるので、市の栄養士達にも伝えたいと思います。学校でも気がついたことがあれば所属のセンターに言っていただけますようお願いします。

- 委員 北杜市の学校給食は、栄養士さんがいて調理場の規模や能力を含めて、栄養士さんの意向によってメニューが変わるようですが、市の栄養士でメニューを揃えていったらどうでしょうか。センターごとに評判が違うので、北杜市の同じ子供たちが食べるのに、毎日献立が違うのは疑問に思うところです。
- 委員 材料もあるので、一斉に同じ食材を使ってしまったら困るのでしょうか。
- 委員 北・南で材料を調整して使っているわけではないのでそれは大丈夫です。
- 議長 材料は、一括で共同購入しているのではないのですか。
- 委員 材料は個別で発注しております。北と南で別の業者に発注しているのですか。
- 委員 そうです。違う商店に発注しています。契約は市で一括契約しています。市内の業者であればどこでも大丈夫です。
- 委員 放射線検査もそうですが、まったく同じ献立であれば、検査も簡単に済むのではないですか。
- 委員 同じ北杜市内の子供たちが、同じメニューが食べられたらいいというご意見ですね。
- 委員 将来的には、北と南にしていこうという動きもあります、規模の問題等があるので、現状において能力や自校方式での調理であったりするので、今の状況ではその辺は難しいということだと思います。
- 将来的に子供たちの人数が減り、2センターになったときには、調整もし易くなるのでその時に考えていくことになるのでないか。栄養士の先生たちも献立調整会議なども持って、意見を交わして子供たちにとっていい給食を提供が出来るようにしていく、いずれ現状においては理解を頂きたい、将来的には意見を踏まえて検討していただく部分になるのでお時間を頂ければと思います。
- 議長 栄養士さんの考え方もあるのでなかなかまとめるのは難しいとは思いますが、



子供たちにいい給食を作っていただけるようにお願いしたいと思います。

よろしいでしょうか。気づいたことがありましたら、意見を出していただければと思います。次に⑥から⑧にかけて事務局から一括して説明をお願いします。

事務局 資料の⑥から⑧を説明。

議長 9ページ、⑥学校給食に係る地産地消の取り組みについては、いかがでしょうか。

委員 お米の率は何パーセントですか。

事務局 お米だけですと、17.4パーセントです。

委員 昨年より率が下がっている理由はどうしてですか。

事務局 28年度は天候不良で玉ねぎ・ジャガイモの収穫量が減少して、葉物野菜は虫がついて納品が出来なかったのが要因となります。

委員 10品目以外の野菜はどんな北杜市産の食材がありますか。

事務局 指定品目以外で多く使われている品目はきゅうり・トマト・パプリカ・リンゴ等です。

議長 県内の地産地消の取り組みはいかがでしょうか。

委員 山梨県は32年度までに30パーセントを目指していこうとなっています。北杜市は県内有数の米どころですし、野菜もいろんな種類を沢山作っているで、北杜市は高いと思います。

委員 これを更に高めていこうということですか。

委員 天候不順ですとか、それによって左右されてしまうので、これがマックスではないです。

委員 農協経由で食材を仕入れたりしたらいかがでしょうか。

事務局 北杜北は、農協や、菜がさ果出荷組合や地元農家のグループや等で量を作って

- いるところから仕入れている。その他大豆や、ゆで大豆、加工品の味噌を取り入れたりしている。
- 委員 2年くらい前、市のホームページを見たときに、地産地消だと天候不順があると一斉に食材が駄目になったりするから他から仕入れを行うというのを見ました。地産地消はリスクがあるとのことでした。
- 委員 今おっしゃったように、注文していても5日前に納品できないとか連絡があったりする。そういうときは市場を通して商店さんから納品してもらうようにしています。
- 委員 地産地消は素晴らしい取り組みですが、現場としてはパーセンテージが上がればあがるほどリスクも高くなる。地産地消にこだわらなければ切り替えられるが、地産地消だと、そうはいかないということですね。
- 委員 そうですね、とりあえず地元の農家さんに発注を出すのですが、やっぱり駄目でしたということもある。去年は特にそういうことが多かったです。
- 委員 南給食センターの取り組みはいかがでしょうか。
- 事務局 農協は通してはいません。小規模の地元の農家を通して北給食センターと同じようにしています。
- 委員 明野だと「パプリカ」の施設がありますね。そういうところからも仕入れているんですね。安定した供給があるわけですね。
- 委員 パプリカは明野に工場が出来て、去年から、納品してもらっています。
- 委員 見学に行ったら、一般には販売はしていない、契約しているところのみだと聞きました。
- 委員 規格外のものをかなり安く入れていただいています。パプリカを使うと給食もかなり見栄えが良くなります。
- 事務局 期間も長く収穫できるので、去年は2月まで納品してくれていました。

委員 村上農園さんは「豆苗」を生産しているが取り入れたりはしないのですか。

委員 「豆苗」は給食のメニューには使用していません。

委員 参入企業としては老舗ですよ。

委員 研究してみたいと思います。

議長 ほかにはいかがでしょうか。では、次に10ページ、⑦北杜市学校給食における食物アレルギー対応についてはいかがでしょうか。

委員 アレルギーの関係で、大変お世話になっていて感謝しています。逆に事務局の方から学校現場へ、困っていることや要望等があれば教えてください。

事務局 特段、今段階ではないですが、年末頃になります、新年度に向けてアレルギー調査をお願いすることになると思いますので、ご協力いただけるようお願いいたします。

議長 保護者から申込をするのですか。

事務局 保護者より学校を通して調査票を提出頂いております。

委員 基本的に、医師の診断に基づいてになりますので11ページ・12ページの学校生活管理指導表へ医者に記入していただき、医者からの指導がある子に限り除去食対応をしております。

議長 診断は全員ではなく、アレルギーがある子に限り提出するということですね。

委員 北杜市は、6品目除去食対応をしています、10ページの②にあります、これに限りアレルギーがある子は、医者に生活管理指導表を書いてもらって、除去食対応を行っております。

議長 食物アレルギーはこれ以外にも沢山ありますよね。

委員 やはり減らないです、逆に増える傾向にあります。特にこれ以外ですと果物も多くて、果物は除去品目にはないので、アレルギーがある果物が出た場合は自

己除去して食べないようにしています。

議 長 そういう場合は個別に対応しているのですか。

委 員 献立にアレルギーがある果物が出るときは、担任の先生に今日は食べませんと連絡をいただいて、はじめから配膳しないようにしています。それぞれの対応を各学校でしています。

事務局 除去品目に限って、食冊というものを作って除去食を食べた、食べなかったを、担任の先生に記入していただき、センターへ戻していただき確認しています。

議 長 アナフィラキシーショックなどの検査は皆出来ないんですか。

委 員 アレルギーの検査は、症状の重い子は年に1回検査をしてもらっています。

議 長 他にないでしょうか。それでは、⑧学校給食の放射線検査についてはいかがでしょう。

議 長 検査で基準値を超えたことはありますか。

事務局 無いです。

委 員 ホームページにも検査結果を掲載していただいている、保護者も見ることが出来るので安心できると思います。大変ありがたく思っています。ただ、4・8月の検査の無い理由を記載した方が良いのかは分かりませんが。

議 長 ありがとうございます。他に何かありますか。では、協議事項の(1)平成29年度学校給食調理場の運営については終わりたいと思います。

議 長 では、続きまして(2)の平成29年度学校給食費について、お願いします。

事務局 (2)平成29年度学校給食費について説明する。

議 長 (2)平成29年度学校給食費についてはいかがでしょうか。

委 員 現在の給食費にかかる消費税については、8パーセントに据え置かれるということだと思いますが、いずれ食材の値段が上がるということが考えられる、市が給食センターを運営していく上で、食材や光熱費が上がってくるので場合

によっては、給食費があがってくる可能性もあるので慎重にとらえていかなければならないと思います。今の時点ではどうなるということは申し上げられませんが、そういうこともあるということをご理解頂ければよいと思います。影響が出てくるということもご承知おきください。

議 長 そのほか、給食費については、よろしいですか。では、次に（３）の今後の学校給食センターへの統合方針についてお願いします。

事務局 （３）今後の学校給食センターへの統合方針について説明する。

議 長 統合方針について、ご意見や質問はありますか。

議 長 小淵沢は単独で行くということですか。

事務局 そうですね、生徒児童数の減少がみられないのでそうなっています。

委 員 調理能力２０００食に対して、現在１５５１食ということは、余裕があるということですね。学校で新聞を作っていて、保護者の間でメニューだけを見て、給食メニューでパン・パスタなどのメニューが多い、炭水化物が２つ出ているメニューが何故多いかと聞いたところ、一食分のパスタを提供できないので、炭水化物が２つ出るメニューが出ていると聞いた。一食分のパスタを提供できないのでは余裕があるとはいえないのではないのですか。

委 員 それはですね、調理能力的には余裕があるのですが、食缶がもう決まっている、食器の容量も決まっている、パスタだけでは、カロリーを賄えないので、炭水化物が二つ出ているのですが、量が入らないということです。

委 員 勘違いしていました。

委 員 それは北も南の同じですね。

委 員 同じです。

議 長 給食センターに対して、保護者の中で否定的な意見もあると思います。保護者としては、温かい給食を提供できる方が良いでしょうし、リスクなど

も少なく済むし、1つのセンターで何かあったら全てに影響が出てきたりしますし、各学校で作った方がよいという考えもある。統合で進んできたので、それを戻すことは無理でしょうが、そういう不安を解消できる案はあったりしますか。

委員 一食分の単価等も変わってくるのでしょうか。保護者たちが良いといえはいいのでしょうか。今でも安く提供して頂いているので。

議長 色々研究してください。

委員 市の方で決める中で、そのなかで精一杯していくしかないと思います。ただ、センターと単独校で働くものの思いは同じで、一生懸命子供たちの為にやっています。調理員さんたちも。センターだからといって作り手と子供たちとの距離が遠くなってしまふのは寂しく思います。

事務局 色々ご意見を頂いていますが、武川・泉など今の段階では案ですが、保護者の方達と十分に話しをさせていて検討させていただきたいと思います。よろしく願いいたします。

委員 広報を見ると調理員の募集をしていますね、暑い中重労働なのかと察するわけですが、報酬、賃金を上げることはないのでしょうか？それによって一食単価に影響があったりするのでしょうか。他市との状況は同じでしょうか。

委員 現実として厳しいです、重労働であつたりするので定着しない。処遇的な面では少しずつ改善してきています。日額で支給をしています、少しアップしたり、資格をとっている方については臨時ではなく、嘱託採用にしたりしています。少しでも改善をしようとしています意欲を持ってやっていただけるように努力し改善に努めております。

委員 仕事の的には大変な内容ですか。

委員 肉体労働です。衛生管理が厳しいので気を使うことが多いと思います。

議長 勤務時間は早いのですか。

委員 調理場によって違いますが、朝7：30～早い人は来ています。

委員 働いている人達は高齢化しているんですか。

委員 年齢層は様々で30代から60代までです。

議長 他には、何かありますか。なければ(4) その他で何か事務局あればお願いします。

事務局 特にはありません。他に委員さんたちである方がいればお願いします。

委員 学校給食のパンって何が入っていますか。県の学校給食会で配合割合が決まっております。小麦粉・強力粉・脱脂粉乳・砂糖等パンの種類によって配合割合が違って使われています。

委員 小麦粉は輸入ですか。

委員 輸入と国産です。

委員 献立表には細かいことが書かれていないので、使っている油脂がトランス脂肪酸なのかマーガリンなのかを気にしている方もいます。

委員 給食便りや試食会などで栄養士から伝えるようにしていきたいと思えます。

委員 北杜市は米どころですので、米粉を使って米粉パンなどを出したり、そうすると地産地消の割合もあがったりするのではないのでしょうか。

委員 米粉パンは山梨県産の米粉を使っています。

委員 パンだけでは、何が入っていて、どこから来ているのか、わかりませんね。遺伝子組み換え等も気になるのですが、コストの面等もあるので色々と難しいのでしょうか。

委員 山梨県では規格は決まっています、使うものも決まっています。全県で統一

- しています。
- 委員 北杜市だけは米粉パンを使うということは出来ないのですか。
- 委員 何を使うかは栄養士の裁量になります。
- 委員 週に2回パンというのは決まっているのですか。
- 委員 決まっています。今は3対2となっています。
- 事務局 単価的にはパンのほうが高いです。
- 委員 お米は沢山取れるし、なおかつ安全で、単価の面でも安く済むし、何故あえてパンを食べさせるのかなあとと思います。杉並の方で署名運動をして100パーセント米飯にした事例もあります。
- 委員 市で協議して検討していければと思います。
- 委員 北杜市の米はAランクでおいしいですし、米を全部にすれば地産地消の率も上がるし、でも、子供たちは米粉パンを喜んでいます。
- 委員 子供たちはパンの方が残食としては少ないです。
- 委員 ご飯のおかずよりもパンに合うおかずのほうが好みます。
- 委員 家ではこだわりのパンを食べられているのですか。
- 委員 家では小麦粉は食べないです。米粉を使ってご飯が中心です。
- 議長 その辺は検討してみてください。
- 議長 いかがでしょうか。皆様からも特にないようですので、議事の全てを終了したいと思います。ご協力ありがとうございました。

(閉会)

(17時20分終了)

署名委員

---

署名委員

---